

SeaRay New Model 450 SEDAN BRIDGE Impression



今回編集部が自信を持ってご紹介するのはシーレイのニューモデル、『450セダンブリッジ』。日本初上陸のこの船を見たとき、思わず圧倒されて言葉を失ってしまった。全長13.90m、全幅4.30mの数字以上に実際に見てみると迫力があつた。それだけでなく、外観は非常に美しいデザインになっていて、見る人を引きつける力を感じてしまう。試乗前に外観や内装を見ているだけで、『早く海に出たい!!』と思うくらい試乗が楽しみになっていた。そしていよいよ試乗の時。なにげなくハンドルを握りながら乗り心地を味わっていると、突然大きな感動を味わうことに。ハンドルを右に切り旋回しようとしたところ、自分の想像以上に素晴らしいレスポンスで船が右に旋回を始めたのだ。このサイズでこれだけの走行性能、例えるのであれば同日に試乗した240サンダンサーに迫るような鋭い旋回を見せてくれたのである。乗っていてこの船がほんとうに45フィートもあるクルーザーなのかと思っ



パウデッキは広々としてとても開放的で、パウデッキの中央部分にはサン



スイムプラットフォームはかなり広め。近くに収納スペースも。また、水中に



ベッドが配置されている。また、キャビンの外ではバーベキューも楽しめる。



沈めることも出来るため、PWC 等の遊びにもしっかりと対応してくれている。



船体には高級感溢れるロゴ。



フルエンクロージャーがとても嬉しい。



ベンチタイプのナビゲーターシート。



ここに座るだけで気持ちが高ぶる。



フライブリッジではゆったりとした時間を大勢で共有することが出来る。



重厚感のあるスロットルレバー。



離着岸に嬉しいジョイスティック。



てしまう程である。やはり最新のドライブシステムである『Zeus』を採用したことで、乗る人を思わず唸らせる性能を実現しているのだと感じた。また、ジョイスティックを使用することで離着岸の難易度が大きく下がり、強風時や離着岸に不安の有る方にはとても嬉しい機能であると思う。そしてこのクラスの船になると当然内装はとても豪華で、船内という表現よりはむしろ居住空間と表現したくなる。お洒落なリビングの一角を思わせる様なキャビンにはゆったりと座れるソファやテレビ、冷蔵庫も。それだけでなく、ホテルの寝室を思わせるオーナーズルーム。そしてゲストルームにはツインベッドとまさに居住空間と表現するに相応しい作りとなっている。更にはフライブリッジも広々としていて、そこでくつろぎながら眺める水上の景色はまさに絶景と言える。居住空間とも言える優雅な雰囲気と走行中のダイナミックな走りのギャップは見事としか言いようがなく、シーレイ450セダンブリッジはその二つを持ち合わせた見事な一艇であった。

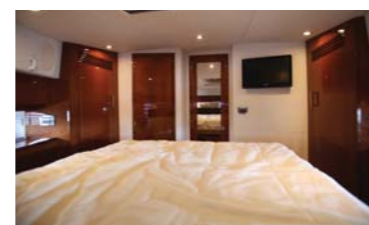
450 SEDAN BRIDGE Specifications

全長:13.90m、定員:12名、全幅:4.30m、乾燥重量:16,602kg
航行区域:沿岸区域、燃料容量:1,418L、清水容量:492L
形式/排気量 直列6気筒/8300cc ディーゼル
Engine:ZEUS Cummins MerCruiser QSC 600 / 574hp-420kW×2

取材協力
・アインSAリゾート株式会社 大阪府堺市堺区神南辺町四丁120-2
TEL 072-224-4040 www.eins-a.jp
・株式会社マリーナジャパン 芦屋マリーナ 兵庫県芦屋市海洋町11-1
TEL 0797-35-6662 http://ashiya.marinajapan.jp/



まるでホテルのような贅沢な雰囲気。



目を覚ますと夢のような光景が広がる。



ゲストルームも広く、雰囲気が良い。



サロンはまるで居住スペースのよう。



オーナーズルームのトイレ&シャワー。



調理スペースも広く確保されている。



調理を終え階段を上ればサロンへ。

